

【広報 第8号】

## 救護施設 大阪市立港晴寮



救護施設 大阪市立港晴寮は、社会福祉法人みなと寮が、大阪府から指定管理者の指定を受けて運営する福祉施設です。

60年の歴史を持つ当法人の中でも2番目に出来た施設であり、当法人で最初に運営を開始した救護施設です。

救護施設とは生活保護法に基づく福祉施設であり、福祉の原点とも言われている施設です。身体上や心身上の理由などにより、独立して日常生活を営むことができない障がい者や生活困窮者を対象に生活全般の支援を行い、健康で文化的な生活を提供しています。

利用者が自立し社会復帰できることを目指して、残存能力や社会資源などを活用し自らの判断と決定により主体的に生活して頂けるよう支援しています。

### 【2014年 お正月 今年も良い一年でありますように(^o^)]



当施設も、無事に平成26年のお正月を迎えることができました。大過なく過ごす事ができたのも、皆さまのご指導があればこそ。

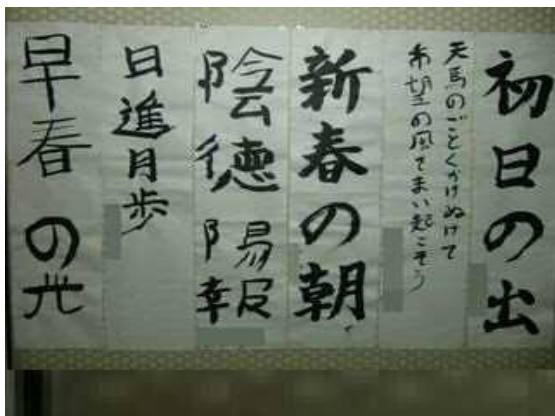
どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

(左上) 玄関前のお正月飾り

(右上) 祝日の日章旗です。

(左) 利用者の皆さまと、港住吉神社へ初詣。

今年も良い年でありますように。



書き初め大会を行いました。  
皆さま、それぞれ個性のある文字を書かれていますね。



お正月の特別献立、おせち料理です。  
お正月らしい盛りつけで、皆さまに提供させていただきました。

【メニュー】

赤飯・鰯の照り焼き・祝肴（黒豆・ごまめ・数の子）・海老の煮付・炒り煮・菊花かぶ・ヤリイカ姿煮・いくらの醤油漬



### 【おもちつき 平成 25 年 12 月 28 日】



毎年恒例の「おもちつき」を行いました。ご希望の利用者の方に、順番におもちをついてもらい、平成 25 年度の厄をはらいました。



【節分 豆まき 平成 26 年 2 月 3 日】



今日は、節分です。  
施設の玄関から鬼が登場！  
「鬼は外！！」  
「福は内！！」



鬼が来た！

みんなで豆をまいて、退治しました！  
悪い鬼は、めでたく退散していきました。  
今年も良い一年が過ごせそうです。



逃げる鬼さん



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆寒波襲来 平成 26 年 2 月 8 日◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆



前日から天気予報では各地で大雪の知らせが流れていました。  
朝からも交通機関がストップしたりとたいへんな様子です。  
幸い、港晴寮の周りでは雪が溶けて、積もる事はありませんでした。

玄関先に、利用者のどなたかが可愛い雪だるまを作っておられました。



大雪の被害にあわれた皆さまには、  
心よりお見舞い申し上げます。

◆◆◆

## 【「あいらぶ祭り」にご招待頂きました 平成 25 年 1 月 18 日】



港晴寮のお隣にある「あいらぶ工房」様の催し、「あいらぶ祭り」にご招待頂きました。

美味しいパンも、買わせていただきました。



【編集後記】今年度も残すところ2ヶ月を切ってしまいました。◆今、港晴地域では、『地域福祉活動策定会議』が行われており、当施設からも職員が参加させて頂いています。◆参加しておられる皆さまは、今後の地域活動計画を熱心に討議されており、いつも刺激を受けています。◆当施設は生活保護施設ということもあり、地域の「生活困窮者支援」の施策が行われるようであれば、ぜひお手伝いさせて頂きたいと考えています。◆生活困窮者支援事業に、微力ながら力を尽くしたいと思います。お声をお掛け下さい。

### <<<社会福祉法人みなと寮の情報公開>>>

☆社会福祉法人みなと寮ホームページ

<http://www.minatoryo.or.jp/>

☆大阪市立弘済院第1特別養護老人ホーム

<http://www.kosaiin1toku.jp/>

また、平成24年11月19日に、当大阪市立港晴寮のホームページを開設しました。

施設行事や、利用者に提供する献立紹介など、情報公開を実践しています。

☆港晴寮ホームページ

<http://koseiryu.org/>

そのほか、当法人へ就職を希望される学生の皆さま向けに、採用情報サイトを運営しています。 ☆みなと寮採用情報サイト <http://minatoryo.com/>



発行：港晴寮広報担当（編集委員：木田・辻下）

〒552-0023 大阪市港区港晴 2-4-25

発行年月日：平成26年2月10日

TEL 06-6572-0061 FAX 06-6575-1061